

令和2年度

小松島市水道事業会計決算書

小松島市水道部

目次

決算書

第1 令和2年度 小松島市水道事業決算報告書	1
第2 財務諸表	3
1 令和2年度 小松島市水道事業損益計算書	3
2 令和2年度 小松島市水道事業剰余金計算書	4
3 令和2年度 小松島市水道事業剰余金処分計算書	4
4 令和2年度 小松島市水道事業貸借対照表	5

事業報告

令和2年度 小松島市水道事業報告書	6
1 概況	6
(1) 総括事項	6
(2) 議会議決事項	7
(3) 行政官庁認可事項	7
(4) 職員に関する事項	7
(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項	7
(6) その他	7

2 工事	8
(1) 建設改良工事の概況	8
(2) その他工事の概況	12
3 業務	12
(1) 業務量	12
(2) 事業収入に関する事項	14
(3) 事業費用に関する事項	14
4 会計	14
(1) 企業債及び一時借入金の概況	14
(2) 重要契約の要旨	15

附属明細書

1 キャッシュ・フロー計算書	17
2 収益費用明細書	18
3 固定資産明細書	22
4 企業債明細書	23
注記	25

決算書

第1 令和2年度 小松島市水道事業決算報告書

(1)収益的収入及び支出

収入

区分	予算額				決算額	予算額に比べ 決算額の増減	備考 決算額のうち仮受 消費税及び地方 消費税の額
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による 支出額に係る財源充当額	合計			
第1款 水道事業収益	円 838,060,000	円 0	円 0	円 838,060,000	円 843,072,178	円 5,012,178	円 71,605,051
第1項 営業収益	790,630,000	0	0	790,630,000	788,890,055	△ 1,739,945	71,581,163
第2項 営業外収益	47,425,000	0	0	47,425,000	54,159,681	6,734,681	21,864
第3項 特別利益	5,000	0	0	5,000	22,442	17,442	2,024

支出

区分	予算額								決算額	地方公営企業 法第26条第2項 の規定による 繰越額	不用額	備考 決算額のうち仮払 消費税及び地方 消費税の額
	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公営企 業法第24条 第3項の規 定による 支出額	小計	地方公営 企業法第 26条第2 項の規 定による 繰越額	合計				
第1款 水道事業費用	円 725,213,000	円 0	円 0	円 0	円 0	円 725,213,000	円 0	円 725,213,000	円 638,269,518	円 0	円 86,943,482	円 14,304,270
第1項 営業費用	644,060,000	0	0	0	0	644,060,000	0	644,060,000	572,493,549	0	71,566,451	14,273,630
第2項 営業外費用	80,305,000	0	0	0	0	80,305,000	0	80,305,000	65,401,790	0	14,903,210	0
第3項 特別損失	748,000	0	0	0	0	748,000	0	748,000	374,179	0	373,821	30,640
第4項 予備費	100,000	0	0	0	0	100,000	0	100,000	0	0	100,000	0

(2)資本的収入及び支出

収入

区分	予算額						決算額	予算額に比べ決算額の増減	備考 決算額のうち仮受消費税及び地方消費税の額
	当初予算額	補正予算額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額	継続費通次繰越額に係る財源充当額	合計			
第1款 資本的収入	円 358,867,000	円 95,000,000	円 453,867,000	円 0	円 0	円 453,867,000	円 340,136,700	円 △ 113,730,300	円 842,000
第1項 企業債	280,000,000	80,000,000	360,000,000	0	0	360,000,000	280,000,000	△ 80,000,000	0
第2項 補助金	57,764,000	15,000,000	72,764,000	0	0	72,764,000	50,874,700	△ 21,889,300	0
第3項 負担金	6,000,000	0	6,000,000	0	0	6,000,000	0	△ 6,000,000	0
第4項 加入金	15,103,000	0	15,103,000	0	0	15,103,000	9,262,000	△ 5,841,000	842,000

支出

区分	予算額							決算額	翌年度繰越額			不用額	備考 決算額のうち仮払消費税及び地方消費税の額
	当初予算額	補正予算額	流用増減額	小計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		地方公営企業法第26条の規定による繰越額	継続費通次繰越額	合計		
第1款 資本的支出	円 770,093,000	円 123,126,000	円 0	円 893,219,000	円 98,200,000	円 0	円 991,419,000	円 737,330,889	円 35,406,000	円 0	円 35,406,000	円 218,682,111	円 45,566,016
第1項 建設改良費	562,514,000	120,000,000	0	682,514,000	98,200,000	0	780,714,000	529,752,098	32,280,000	0	32,280,000	218,681,902	45,566,016
第2項 企業債償還金	207,579,000	0	0	207,579,000	0	0	207,579,000	207,578,791	0	0	0	209	0
第4項 国庫補助金返還	0	3,126,000	0	3,126,000	0	0	3,126,000	0	3,126,000	0	3,126,000	0	0

資本的収入額が資本的支出額に不足する額397,194,189円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額40,099,044円、損益勘定留保資金357,095,145円で補てんした。

第2 財務諸表

1. 令和2年度 小松島市水道事業損益計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

				(単位：円)
1	営業収益			
	(1) 給水収益	701,754,008		
	(2) 受託工事収益	14,122,444		
	(3) その他の営業収益	<u>1,432,440</u>	717,308,892	
2	営業費用			
	(1) 原水及び浄水費	88,741,701		
	(2) 配水及び給水費	62,458,873		
	(3) 受託工事費	12,421,294		
	(4) 総係費	106,563,024		
	(5) 減価償却費	273,045,865		
	(6) 資産減耗費	14,776,627		
	(7) その他営業費用	<u>212,535</u>	<u>558,219,919</u>	
	営業利益			159,088,973
3	営業外収益			
	(1) 受取利息	20,130		
	(2) 他会計補助金	1,403,692		
	(3) 長期前受金戻入	52,346,037		
	(4) 雑収益	<u>369,730</u>	54,139,589	
4	営業外費用			
	(1) 支払利息	49,079,490		
	(2) 雑支出	<u>5,329</u>	<u>49,084,819</u>	
	経常利益			<u>5,054,770</u>
				164,143,743
5	特別利益			
	(1) 固定資産売却益	0		
	(2) 過年度損益修正益	20,418		
	(3) その他特別利益	<u>0</u>	20,418	
6	特別損失			
	(1) 過年度損益修正損	<u>343,539</u>	<u>343,539</u>	
				<u>△ 323,121</u>
	当年度純利益 (△は純損失)			163,820,622
	前年度繰越利益剰余金			<u>1,737,921,984</u>
	当年度未処分利益剰余金			<u><u>1,901,742,606</u></u>

2. 令和2年度 小松島市水道事業剰余金計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

(単位:円)

	資本金	剰余金								資本合計
		資本剰余金				利益剰余金				
		受贈財産 評価額	寄附金	その他資本剰 余金	資本剰余 金合計	減債 積立金	建設改良 積立金	未処分利益 剰余金	利益剰余 金合計	
前年度末残高	1,262,663,546			4,147,008	4,147,008			1,737,921,984	1,737,921,984	3,004,732,538
前年度処分額										
議会の議決による処分額										
建設改良積立金の積立										
減債積立金の積立										
処分後残高	1,262,663,546			4,147,008	4,147,008			(繰越利益剰余金) 1,737,921,984	1,737,921,984	3,004,732,538
当年度変動額								163,820,622	163,820,622	163,820,622
積立金の取崩										
当年度純利益								163,820,622	163,820,622	163,820,622
当年度末残高	1,262,663,546			4,147,008	4,147,008			(当年度未処分利益剰余金) 1,901,742,606	1,901,742,606	3,168,553,160

3. 令和2年度 小松島市水道事業剰余金処分計算書

(単位:円)

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	1,262,663,546	4,147,008	1,901,742,606
議会の議決による処分額			
処分後残高	1,262,663,546	4,147,008	(繰越利益剰余金) 1,901,742,606

4. 令和2年度 小松島市水道事業貸借対照表

(令和3年3月31日)

資産の部			負債の部		
1 固定資産		(単位:円)	3 固定負債		(単位:円)
(1) 有形固定資産			(1) 企業債	3,014,493,860	
イ 土地	164,995,324		(2) 退職給付引当金	<u>107,748,831</u>	
ロ 建物	439,353,429		固定負債合計		3,122,242,691
建物減価償却累計額	<u>△ 97,642,956</u>	341,710,473	4 流動負債		
ハ 構築物	11,492,891,894		(1) 企業債	211,850,897	
構築物減価償却累計額	<u>△ 5,037,647,453</u>	6,455,244,441	(2) 未払金	37,271,076	
ニ 機械及び装置	1,075,188,013		(3) 引当金		
機械及び装置減価償却累計額	<u>△ 810,896,809</u>	264,291,204	イ 賞与引当金	8,909,538	
ホ 車両運搬具	27,605,937		ロ その他引当金	<u>1,738,303</u>	
車両運搬具減価償却累計額	<u>△ 24,623,310</u>	2,982,627	引当金合計	10,647,841	
ヘ 工具器具及び備品	36,029,784		(4) その他流動負債	2,819,196	
工具器具及び備品減価償却累計額	<u>△ 29,296,265</u>	6,733,519	(5) 前受金	<u>2,174,702</u>	
ト 建設仮勘定	178,027,734	<u>178,027,734</u>	流動負債合計		<u>264,763,712</u>
有形固定資産合計		7,413,985,322	5 繰延収益		
(2) 投資その他の資産			(1) 長期前受金	2,476,820,827	
イ リサイクル預託金	<u>113,555</u>		(2) 長期前受金収益化累計額	<u>△ 1,021,167,620</u>	
投資その他の資産合計		<u>113,555</u>	繰延収益合計		<u>1,455,653,207</u>
固定資産合計		7,414,098,877	負債合計		<u>4,842,659,610</u>
2 流動資産					
(1) 現金預金	493,201,920		6 資本金		<u>1,262,663,546</u>
(2) 未収金	98,334,302		7 剰余金		
貸倒引当金	<u>△ 28,123,505</u>	70,210,797	(1) 資本剰余金		
(3) 貯蔵品		29,038,176	イ その他の資本剰余金	<u>4,147,008</u>	
(4) 前払金		<u>4,663,000</u>	資本剰余金合計		4,147,008
流動資産合計		<u>597,113,893</u>	(2) 利益剰余金		
			イ 当年度未処分利益剰余金	<u>1,901,742,606</u>	
			利益剰余金合計		<u>1,901,742,606</u>
			剰余金合計		<u>1,905,889,614</u>
資産合計		<u>8,011,212,770</u>	資本合計		<u>3,168,553,160</u>
			負債資本合計		<u>8,011,212,770</u>

事業報告書及び附属書類

令和2年度 小松島市水道事業報告書

1. 概 況

(1) 総括事項

配水施設については、交付金事業として水道管路緊急改善事業及び重要給水施設配水管事業を、単独事業としてその他配水管更新事業を実施し、整備を推進しました。これらの事業により、口径50ミリから400ミリの配水管約2,450メートルを、耐震管に更新しました。また、新設管工事として口径100ミリのHPPE管を467メートルにわたり布設しました。その結果、受贈財産の約17,751メートルを含め配水管の年度末総延長は280,400メートルとなりました。

本年度の業務量については、給水人口、給水世帯数について、住民基本台帳に基づく算出方法に改めたことにより、給水人口は、335人増の35,717人に、給水世帯数は、73戸増の16,685戸となりました。また、年間総配水量は、167,285㎥増の6,389,795㎥に、年間有収水量は、16,140㎥減の5,069,061㎥となり、有収水量率は2.39%減の79.3%となりました。

財政状況については、特別利益は前年度と比較し、5,733千円の減となりました。これは令和元年度に大原地区の一部の配水管を徳島市へ売却したことに伴う、固定資産売却益等の皆減によるものです。営業外収益については、長期前受金戻入の増加等により、1,256千円の増となりました。一方、営業収益の給水収益は各家庭の使用水量減等に伴い3,989千円の減、受託工事収益についても、全体工事件数は増加したものの、大口径の工事件数の減少に伴い770千円の減となりました。これらにより総収益は前年度と比較し1.2%、9,495千円減の771,469千円となりました。

営業費用については、配水及び給水費が、漏水に係る警備委託料、路面復旧費、材料費の減少等により9,074千円の減、総係費は再任用職員1名減等により、2,523千円の減、資産減耗費は2,643千円の減となりました。一方、原水及び浄水費が委託料の増加、動力費の減少等に伴い1,742千円の増、減価償却費が6,911千円の増となっております。これらにより営業費用は1.0%、5,662千円減の558,220千円となりました。

営業外費用については、支払利息が3,347千円の減となり、6.4%、3,346千円減の49,085千円となりました。特別損失は199千円の増となり、総費用は1.4%、8,809千円減の607,648千円となりました。

これらにより本年度の収益的収支においては、163,821千円の純利益となりました。

資本的収支については、建設改良費は前年度からの繰越となった配水管、送水管更新費用等54,102千円を含む、529,752千円となり、これに対する財源として国庫補助金50,875千円、企業債280,000千円の収入がありました。企業債償還金は前年度と比較し4,178千円増の207,579千円となり、企業債残高については、経営計画に基づく耐震化工事の継続的な実施かつ不測の事態に備えた財源の確保により、前年度と比較し72,421千円増の3,226,345千円となっています。加入金は大口径の加入件数の減少により、前年度と比較し5,069千円減の9,262千円となりました。

以上が令和2年度の水道事業の概要であります。今後も引き続き、安心・安全な水の安定した供給を維持するため、長期計画に基づく管路や施設の耐震化事業等の推進と、将来を見据えた財源の確保に努めるとともに、一層の市民サービスの向上と、広域連携や民間力の積極的活用も視野に入れた効率的かつ継続的な事業運営に鋭意努めてまいります。

(2) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第90号	令和元年度 小松島市水道事業会計決算の認定について	R2.9.3	R2.9.29
第115号	令和2年度小松島市水道事業会計補正予算(第1号)	R2.12.3	R2.12.18
第13号	令和3年度小松島市水道事業会計予算	R3.3.3	R3.3.25

ロ 主要職員任免

令和2年4月1日

令和2年8月1日

統括監 吉岡 忠則 (任命)

部長 小林 潤 (任命)

課長補佐 米田 昌善 (任命)

統括監 吉岡 忠則 (転出) 危機管理部長

ハ 給与改定

令和2年11月30日より給与改定を行った。

(3) 行政官庁認可事項

なし

(5) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

なし

(4) 職員に関する事項

イ 職種別職員数及び前年度比較表

区分	令和3年3月31日	令和2年3月31日	増(△)減
事務職員	9(0)	9(1)	0(△1)
技術職員	6(0)	6(0)	0(0)
計	15(0)	15(1)	0(△1)

※職員数欄の()内は再任用短時間勤務職員について外書き

(6) その他

他会計補助金等の用途の特定について

イ 他会計繰入金1,296,000円については、児童手当(課税仕入以外)に充当した。

ロ 他会計繰入金107,692円については、コロナウイルス感染症対策用物品費に充当した。

2. 工事

(1) 建設改良工事の概況

工事名	本年度 施工内容	円	着工 年月日 令和	竣工 年月日 令和	備考
【重要給水施設配水管事業】					
令和2年度 重要給水施設配水管事業 測量設計業務	実施設計及び竣工設計	10,120,000	2.6.4	3.3.17	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(1工区)	L=95.6m DCIP-GX…φ300…92.6m DCIP-GX…φ200…3.0m 地下式消火栓φ75×φ65…1.0基	23,437,700	2.7.16	2.11.19	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(2工区)	L=140.2m DCIP-GX…φ300…117.1m DCIP-GX…φ200…23.1m	21,819,600	2.7.16	2.11.30	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(3工区)	L=68.4m DCIP-K…φ350…0.6m DCIP-GX…φ300…65.7m DCIP-GX…φ200…2.1m 地下式消火栓φ75×φ65…1.0基 管閉塞工事(モルタル注入工)1式	17,814,500	2.10.6	3.2.25	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(4工区)	L=74.7m DCIP-GX…φ300…41.1m DCIP-GX…φ200…15.2m DCIP-GX…φ100…4.6m SUS…φ100…2.3m HIVP…φ100…11.5m 既設管撤去工事1式	19,462,300	2.10.6	3.2.2	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事(1工区)	L=173.6m DCIP-GX…φ200…173.6m	10,821,800	2.10.6	3.1.14	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事(2工区)	L=161.8m DCIP-GX…φ200…161.8m 地下式消火栓φ75×φ65…1.0基	12,193,500	2.10.6	2.12.5	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事(3工区)	L=45.3m DCIP-GX…φ200…45.3m	7,536,100	2.10.6	3.2.4	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事(4工区)	L=145.4m DCIP-GX…φ200…145.4m	13,013,000	2.10.6	3.3.9	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事(2工区)	舗装工一式 A=631.0㎡	5,384,500	3.1.28	3.3.26	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線舗装復旧工事(1工区)	舗装工一式 A=645.0㎡	4,252,600	3.1.28	3.3.19	

工事名	本年度 施工内容	円	着工	竣工	備考
			年月日	年月日	
			令和	令和	
令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線舗装復旧工事(2工区)	舗装工一式 A=579.0㎡	3,966,600	3.1.28	3.3.11	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事(3工区)	舗装工一式 A=345.0㎡	4,306,500	3.1.28	3.3.26	
【水道管路緊急改善事業】					
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事(1工区)	L=151.5m DCIP-GX…φ150…148.2m DCIP-GX…φ100…1.4m HIVP…φ100…1.4m HIVP…φ75…0.6m 地下式消火栓φ75×φ65…1.0基	25,488,100	2.7.16	2.10.6	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事(2工区)	L=122.6m DCIP-GX…φ400…118.1m DCIP-GX…φ100…4.5m(排泥管) 既設管撤去工事1式	23,313,400	2.8.7	2.12.3	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事(3工区)	L=27.9m DCIP-GX…φ400…25.3m DCIP-GX…φ300…2.6m 既設管撤去工事1式	27,766,200	2.8.7	3.1.28	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事(4工区)	L=73.8m DCIP-GX…φ400…73.8m 既設管撤去工事1式	14,469,400	2.11.3	3.3.4	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事(5工区)	L=78.1m DCIP-GX…φ400…41.4m DCIP-GX…φ300…0.8m DCIP-K…φ150…5.2m DCIP-GX…φ100…8.0m HPPE…φ100…22.7m	17,359,100	2.11.3	3.3.3	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(1工区)	L=328.9m HPPE…φ100…327.1m PE…φ50…1.8m 地下式消火栓φ75×φ65…1.0基	12,402,500	2.7.16	2.12.9	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(2工区)	L=163.8m DCIP-GX…φ400…149.9m DCIP-GX…φ300…13.9m 空気弁設置…1.0基 既設管撤去工事1式	19,735,100	2.8.7	2.11.12	

工事名	本年度 施工内容	円	着工	竣工	備考
			年月日	年月日	
			令和	令和	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事に伴う仮設リース管賃貸借	リース管φ200…3.7m	88,000	2.9.2	2.12.23	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(3工区)	L=155.2m DCIP-GX…φ400…155.2m	21,791,000	2.8.7	3.1.27	
令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事(4工区)	L=13.9m DCIP-GX…φ400…6.6m DCIP-K…φ200…0.5m HPPE…φ100…6.8m 管閉塞工事(モルタル注入工)1式 既設管撤去工事1式	25,199,900	2.10.6	3.2.16	
令和2年度 市道田浦12号線道路工事	土工…1式 擁壁工…1式 排水工…1式 床版工…1式 舗装工…1式	30,097,100	2.9.5	3.3.1	
【送水管更新工事】					
令和2年度 送配水管布設替工事に伴う地質調査業務	地質調査業務…1.0式 標準貫入試験…3箇所 簡易貫入試験…2箇所、地質解析業務…1.0式	3,341,800	2.6.4	2.10.5	
【その他工事等】					
令和2年度 配水管更新事業 測量設計業務	実施設計及び竣工設計	7,716,500	2.6.4	2.3.17	
令和2年度 市道芝生井口線配水管布設替工事(1工区)	L=220.6m HPPE…φ100…207.6m HPPE…φ50…13.0m	8,127,900	2.9.5	2.12.16	
令和2年度 市道芝生井口線配水管布設替工事(2工区)	L=148.7m HPPE…φ100…140.1m HIVP…φ100…8.6m	4,690,400	2.9.5	2.12.24	
令和2年度 市道幹線南小松島田野線配水管布設替工事(1工区)	L=102.3m HPPE…φ100…98.3m HPPE…φ50…3.4m HIVP…φ50…0.6m	5,165,600	2.10.6	3.1.25	
令和2年度 市道幹線南小松島田野線配水管布設替工事(2工区)	L=78.2m DCIP-GX…φ100…6.8m HPPE…φ100…71.4m 地下式消火栓φ75×φ65…1基	5,777,200	2.10.6	3.1.21	
令和2年度 市道小松島37号線配水管布設替工事	L=130.4m HPPE…φ150…120.4m HPPE…φ100…10.0m	9,103,600	2.11.3	3.3.4	

工事名	本年度 施工内容	円	着工	竣工	備考
			年月日	年月日	
			令和	令和	
令和2年度 市道金磯5号線配水管布設替工事	L=216.2m DCIP-GX…φ150…173.6m DCIP-GX…φ100…9.4m DCIP-GX…φ75…14.0m HIVP…φ100…15.2m SUS…φ100…4.0m	20,390,700	2.11.3	3.2.17	
令和2年度 県道小松島佐那河内線重要管路仕切弁設置工事	不断水ストッパー設置…φ600…1箇所 不断水ストッパー設置…φ300…1箇所 ドレン設置…φ300…1箇所 φ600袋ジョイント…1箇所	26,712,400	2.12.23	3.3.30	
令和2年度 市道中田28号線外1線舗装復旧工事(1工区)	舗装工一式 A=608.0㎡	3,342,900	2.6.4	2.9.10	
令和2年度 市道中田28号線外1線舗装復旧工事(2工区)	舗装工一式 A=603.0㎡	3,190,000	2.6.4	2.8.6	
令和2年度 市道中田28号線外1線舗装復旧工事(3工区)	舗装工一式 A=532.0㎡	2,752,200	2.6.4	2.8.6	
令和2年度 市道坂野38号線外1線舗装復旧工事(1工区)	舗装工一式 A=808.0㎡	4,403,300	2.6.4	2.8.25	
令和2年度 市道坂野38号線外1線舗装復旧工事(2工区)	舗装工一式 A=865.0㎡	4,412,100	2.6.4	2.8.25	
令和2年度 金磯岸壁臨港道路舗装復旧工事	舗装工一式 A=88.0㎡	2,563,000	2.11.3	3.2.25	
令和2年度 田浦浄水場計装設備更新業務	電磁流量計(送水ポンプ3号) 計装テレメーター盤	9,900,000	2.4.22	3.1.22	
令和2年度 田浦浄水場送水ポンプ電動機更新業務	NO.3送水ポンプ用電動機	7,700,000	2.4.22	3.1.22	
小計		501,128,100			
事務費		23,576,423			
量水器	量水器φ13(新品787個・バーター一個628) 量水器φ20(新品316個・バーター355個) 量水器φ25(新品44個・バーター159個) 量水器φ40(新品5個・バーター20個) 量水器φ50(バーター10個) 量水器φ75(バーター4個)	5,047,575			
小計		28,623,998			
合計		529,752,098			

(2) その他工事の概況

工事名	工事施工内容		合計	
配水管の新設及び維持管理	配水管漏水	65件 消火栓漏水	0件	91件
	仕切弁取付等	0件 消火栓ボックス嵩上	0件	
	仕切弁ボックス嵩上等	1件 消火栓取付	0件	
	配水管布設替	25件 消火栓取替	0件	
	配水管新設	0件		
給水装置(公道部)の新設, 維持管理	公道工事	47件 分水栓漏水	1件	162件
	公道漏水	103件 止水栓漏水	3件	
	公道布設替	8件 止水栓ボックス嵩上	0件	
給水装置(宅地内)の修理等	伸縮式止水栓不良	26件 給水管漏水修理	8件	34件
	止水栓取替	0件		
量水器の取付等	量水器取付	91件 量水器取替	2,105件	5,166件
	量水器移設	0件 量水器嵩上等	2件	
	開栓	1,498件 閉栓	1,470件	
その他の工事	出水不良解消	3件 路面補修等	1件	69件
	漏水調査等	38件 その他	27件	
	合計			5,522件

3 業務

(1) 業務量

イ 給水世帯数及び給水人口

種類	令和元年度	令和2年度	比較	
			増減	比率
給水世帯数	16,612戸	16,685戸	73	100.44%
給水人口	35,382人	35,717人	335	100.95%

□ 用途別給水戸数及び件数

用途	給水戸数		比較	
	令和元年度	令和2年度	増減	比率
	戸	戸	戸	%
一般用	16,297	16,291	△ 6	99.96
団体用	206	199	△ 7	96.60
工業用	16	16	0	100.00
浴場用	0	0	0	-
合計	16,519	16,506	△ 13	99.92

用途	給水件数		比較	
	令和元年度	令和2年度	増減	比率
	件	件	件	%
船舶用	78	74	△ 4	94.87

ハ 年間配水量

月別	配水量	一日平均	有収水量	備考
	m ³	m ³	m ³	
令和2年4月	509,895	16,996	420,338	
5月	525,195	16,941	405,811	
6月	514,165	17,138	421,778	
7月	529,735	17,088	427,920	
8月	553,385	17,851	432,537	
9月	517,805	17,260	462,116	
10月	537,420	17,336	412,175	
11月	525,825	17,527	430,610	
12月	554,300	17,880	406,891	
令和3年1月	573,760	18,508	437,694	
2月	499,635	17,844	427,476	
3月	548,675	17,699	383,715	
計	6,389,795	17,506	5,069,061	

二 有収有効水量率

配水量	有効水量		無効水量	有収水量率	有効水量率
	有収水量	無収水量			
m ³	m ³	m ³	m ³	%	%
6,389,795	5,069,061	129,934	1,190,800	79.33	81.36

(2) 事業収入に関する事項

項目	令和元年度	令和2年度	比較	
			増減	比率
営業収益	円 722,326,562	円 717,308,892	円 △ 5,017,670	% 99.3
営業外収益	52,883,860	54,139,589	1,255,729	102.4
特別利益	5,753,043	20,418	△ 5,732,625	0.4
計	780,963,465	771,468,899	△ 9,494,566	98.8

(3) 事業費用に関する事項

項目	令和元年度	令和2年度	比較	
			増減	比率
営業費用	円 563,881,679	円 558,219,919	円 △ 5,661,760	% 99.0
営業外費用	52,430,721	49,084,819	△ 3,345,902	93.6
特別損失	144,834	343,539	198,705	237.2
予備費	0	0	0	—
計	616,457,234	607,648,277	△ 8,808,957	98.6

4. 会計

(1) 企業債及び一時借入金の概況

イ 企業債

前年度末残高	本年度借入高	本年度償還高	本年度末残高	備考
円 3,153,923,548	円 280,000,000	円 207,578,791	円 3,226,344,757	

ロ 一時借入金

なし

(2) 重要契約の要旨

(単位:円)

	契約年月日	契約金額		契約先
1	令和2年4月21日	9,790,000	令和2年度 田浦浄水場非常用ガスタービン発電設備保守点検業務	東芝インフラシステムズ 株式会社
2	令和2年4月21日	5,280,000	令和2年度 田浦浄水場高圧接触器修繕業務	東芝インフラシステムズ 株式会社
3	令和2年4月21日	9,900,000	令和2年度 田浦浄水場計装設備更新業務	東芝インフラシステムズ 株式会社
4	令和2年4月21日	7,700,000	令和2年度 田浦浄水場送水ポンプ電動機更新業務	東芝インフラシステムズ 株式会社
5	令和2年6月3日	10,120,000	令和2年度 重要給水施設配水管事業 測量設計業務	光設計 株式会社
6	令和2年6月3日	7,716,500	令和2年度 配水管更新事業 測量設計業務	株式会社 タナカエンジニアリング
7	令和2年6月3日	3,342,900	令和2年度 市道中田28号線外2線舗装復旧工事(1工区)	斎藤建設 株式会社
8	令和2年6月3日	3,190,000	令和2年度 市道中田28号線外2線舗装復旧工事(2工区)	誠建設 有限会社
9	令和2年6月3日	4,403,300	令和2年度 市道坂野38号線外2線舗装復旧工事(1工区)	加茂扇 有限会社
10	令和2年6月3日	4,412,100	令和2年度 市道坂野38号線外2線舗装復旧工事(2工区)	有限会社 岸野建設
11	令和2年6月3日	3,341,800	令和2年度 送水管布設替工事に伴う地質調査業務	株式会社 エコー建設コンサルタント
12	令和2年7月15日	25,488,100	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事【1工区】	有限会社 吉原工業
13	令和2年7月15日	12,402,500	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【1工区】	有限会社 金山建設
14	令和2年7月15日	23,437,700	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【1工区】	前田守産業 株式会社
15	令和2年7月15日	21,819,600	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【2工区】	誠建設 有限会社
16	令和2年8月6日	23,313,400	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事【2工区】	有限会社 古川工業
17	令和2年8月6日	27,766,200	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事【3工区】	有限会社 津乃峰設備
18	令和2年8月6日	19,735,100	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【2工区】	斎藤建設 株式会社
19	令和2年8月6日	21,791,000	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【3工区】	前田守産業 株式会社
20	令和2年9月4日	4,796,000	令和2年度 上水道漏水調査業務	株式会社 日本漏防コンサルタント
21	令和2年9月4日	8,127,900	令和2年度 市道芝生井口線配水管布設替工事【1工区】	小林建設工業 株式会社
22	令和2年9月4日	4,690,400	令和2年度 市道芝生井口線配水管布設替工事【2工区】新設	有限会社 阿波電化設備
23	令和2年9月4日	30,097,100	令和2年度 田浦12号線道路工事	株式会社 坂本工務店

	契約年月日	契約金額		契約先
24	令和2年10月5日	17,814,500	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【3工区】	有限会社 庄野水道工事店
25	令和2年10月5日	19,462,300	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【4工区】	有限会社 古川工業
26	令和2年10月5日	10,821,800	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事【1工区】	有限会社 広田設備
27	令和2年10月5日	12,193,500	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事【2工区】	誠建設 有限会社
28	令和2年10月5日	7,536,100	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事【3工区】	株式会社 尾山組
29	令和2年10月5日	4,048,000	令和2年度 市道和田島54号線配水管布設替工事	弁天開発
30	令和2年10月5日	5,165,600	令和2年度 市道幹線南小松島田野線配水管布設替工事【1工区】	有限会社 後藤田工業
31	令和2年10月5日	5,777,200	令和2年度 市道幹線南小松島田野線配水管布設替工事【2工区】	田中建設 有限会社
32	令和2年10月5日	25,199,900	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線配水管布設替工事【4工区】	有限会社 吉原工業
33	令和2年10月6日	13,013,000	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線配水管布設替工事【4工区】	有限会社 平山設備
34	令和2年11月2日	14,469,400	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事【4工区】	斎藤建設 株式会社
35	令和2年11月2日	17,359,100	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線配水管布設替工事【5工区】	誠建設 有限会社
36	令和2年11月2日	9,103,600	令和2年度 市道小松島37号線配水管布設替工事	有限会社 奥野工務店
37	令和2年11月2日	20,390,700	令和2年度 市道金磯5号線配水管布設替工事	有限会社 川田設備
38	令和2年12月22日	26,712,400	令和2年度 県道小松島佐那河内線重要管路仕切り弁設置工事	有限会社 津乃峰設備
39	令和3年1月27日	5,962,000	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線舗装復旧工事【1工区】	株式会社 松本建設
40	令和3年1月27日	5,698,000	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道阿南小松島線舗装復旧工事【2工区】	三井建設 有限会社
41	令和3年1月27日	4,252,600	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線舗装復旧工事【1工区】	株式会社 木村工業
42	令和3年1月27日	3,966,600	令和2年度 重要給水施設配水管事業 臨港道路赤石ふ頭線舗装復旧工事【2工区】	株式会社 尾山組
43	令和3年1月27日	3,696,000	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事【1工区】	株式会社 松本建設
44	令和3年1月27日	3,586,000	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事【2工区】	株式会社 松本建設
45	令和3年1月27日	4,306,500	令和2年度 水道管路緊急改善事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事【3工区】	有限会社 大木建設
46	令和3年1月27日	4,290,000	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事【1工区】	斎藤建設 株式会社
47	令和3年1月27日	5,384,500	令和2年度 重要給水施設配水管事業 県道和田島赤石線舗装復旧工事【2工区】	加茂扇 有限会社

1. キャッシュ・フロー計算書

令和2年度小松島市水道事業会計キャッシュ・フロー計算書

(令和2年4月1日から令和3年3月31日まで)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	(単位:円)
当年度純利益	163,820,622
減価償却費	273,045,865
貸倒引当金の増減額(△は減少)	3,708,125
長期前受金戻入額	△52,346,037
受取利息及び受取配当金	△20,130
支払利息	49,079,490
未収金の増減額(△は増加)	321,371
未払金の増減額(△は減少)	1,178,860
たな卸資産の増減額(△は増加)	454,225
退職給付引当金の増減額(△は減少)	4,541,527
賞与等引当金の増減額(△は減少)	121,866
資産減耗費	14,692,467
その他の負債の増減額(△は減少)	1,961,220
小計	460,559,471
利息及び配当金の受取額	20,130
利息の支払額	△49,079,490
業務活動によるキャッシュ・フロー	411,500,111
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△473,233,721
国庫補助金等による収入	38,657,295
投資活動によるキャッシュ・フロー	△434,576,426
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良等企業債による収入	280,000,000
建設改良等企業債の償還による支出	△207,578,791
財務活動によるキャッシュ・フロー	72,421,209
資金増加額(又は減少額)	49,344,894
資金期首残高	443,857,026
資金期末残高	493,201,920

2. 収益費用明細書
(収益の部)

(単位：円)

款	項	目	節	金額	備考
1. 水道事業収益				771,468,899	
	1. 営業収益			717,308,892	
		1. 給水収益		701,754,008	
			一般給水収益	700,718,812	
			船舶給水収益	1,035,196	
		2. 受託工事収益		14,122,444	
			受託工事収益	14,122,444	
		3. その他の営業収益		1,432,440	
			材料売却収益	286,565	
			手数料	736,800	
			雑収益	409,075	
		2. 営業外収益		54,139,589	
			1. 受取利息及び配当金	20,130	
				預金利息	20,130
			2. 他会計補助金	1,403,692	
				他会計補助金	1,403,692
			3. 長期前受金戻入	52,346,037	
				長期前受金戻入	52,346,037
			4. 雑収益	369,730	
				雑収益	369,730
		3. 特別利益		20,418	
			1. 固定資産売却益	0	
				固定資産売却益	0
			2. 過年度損益修正益	20,418	
				過年度損益修正益	20,418
			3. その他特別利益	0	
				その他特別利益	0
収益合計				771,468,899	

(費用の部)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考	
1.水道事業費用				607,648,277	予算額	
	1.営業費用			558,219,919		
		1.原水及び浄水費		88,741,701		
			給料	9,039,900	9,040,000	
			手当	4,106,265	4,122,000	
			賞与引当金繰入額	1,263,259	1,306,000	
			報酬	0		
			法定福利費	2,683,522	2,721,000	
			被服費	13,490		
			備用品費	131,600		
			燃料費	60,000		
			光熱水費	130,464		
			通信運搬費	495,600		
			委託料	29,605,882		
			手数料	112,970		
			修繕費	1,589,600		
			動力費	37,817,782		
			薬品費	1,443,495		
			その他引当金繰入額	247,872	259,000	
		2.配水及び給水費			62,458,873	
			給料	13,145,100	13,146,000	
			手当	5,402,128	5,663,000	
			賞与引当金繰入額	1,831,049	1,892,000	
			報酬	1,488,320	1,674,000	
			法定福利費	3,770,271	3,781,000	
			旅費	0		
			被服費	23,010		
			備用品費	823,594		
			燃料費	632,014		
			委託料	27,687,281		
		手数料	122,500			
		賃借料	2,722,751			

(費用の部)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
			修繕費	982,280	予算額
			路面復旧費	149,700	
			材料費	3,308,840	
			公課費	10,600	
			その他引当金繰入額	359,435	
		3.受託工事費		12,421,294	375,000
			手当	237,153	238,000
			報酬	1,673,298	1,674,000
			旅費	45,828	
			委託料	7,015,700	
			路面復旧費	1,194,840	
			材料費	2,254,475	
		4.総係費		106,563,024	
			給料	28,926,900	30,410,000
			手当	12,867,041	13,542,000
			賞与引当金繰入額	4,046,683	4,054,000
			報酬	4,264,196	4,781,000
			法定福利費	10,043,021	10,224,000
			旅費	132,206	
			退職給付費	9,574,608	15,574,000
			被服費	56,380	
			備用品費	991,077	
			印刷製本費	1,101,480	
			通信運搬費	3,615,230	
			委託料	19,222,320	
			手数料	67,637	
			賃借料	2,602,382	
			修繕費	29,950	
			補償金	1,417,300	
			厚生費	353,269	
			負担金	1,098,312	
			保険料	1,525,187	

(費用の部)

(単位:円)

款	項	目	節	金額	備考
			公課費	108,700	予算額
			貸倒引当金繰入額	3,731,832	
			その他引当金繰入額	787,313	
		5.減価償却費		273,045,865	792,000
			建物減価償却費	7,967,014	
			構築物減価償却費	226,373,016	
			機械及び装置減価償却費	36,375,231	
			車両運搬具減価償却費	962,262	
			工具器具及び備品減価償却費	1,368,342	
		6.資産減耗費		14,776,627	
			固定資産除却費	14,692,467	
			たな卸資産減耗費	84,160	
		7.その他営業費用		212,535	
			材料売却原価	212,535	
			雑支出	0	
	2.営業外費用			49,084,819	
		1.支払利息及び企業債取扱諸費		49,079,490	
			企業債利息	49,079,490	
			一時借入金利息	0	
		2.雑支出		5,329	
			その他雑支出	5,329	
	3.特別損失			343,539	
		1.過年度損益修正損		343,539	
			過年度損益修正損	343,539	
費用合計				607,648,277	

3. 固定資産明細書

(1)有形固定資産明細書

(単位:円)

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	年度末現在高	減価償却累計額			年度末償却未済高	備考
					当年度増加額	当年度減少額	累計		
土地	164,995,324	0	0	164,995,324	0	0	0	164,995,324	
建物	439,353,429	0	0	439,353,429	7,967,014	0	97,642,956	341,710,473	
構築物	10,780,593,213	890,462,789	178,164,108	11,492,891,894	440,902,764	164,572,728	5,037,647,453	6,455,244,441	
機械及び装置	1,059,202,458	21,047,575	5,062,020	1,075,188,013	36,375,231	3,986,346	810,896,809	264,291,204	
車両運搬具	27,605,937	0	0	27,605,937	962,262	0	24,623,310	2,982,627	
工具器具及び備品	36,538,044	0	508,260	36,029,784	1,368,342	482,847	29,296,265	6,733,519	
小計	12,508,288,405	911,510,364	183,734,388	13,236,064,381	487,575,613	169,041,921	6,000,106,793	7,235,957,588	
建設仮勘定	194,224,901	486,310,152	502,507,319	178,027,734	0	0	0	178,027,734	
合計	12,702,513,306	1,397,820,516	686,241,707	13,414,092,115	487,575,613	169,041,921	6,000,106,793	7,413,985,322	

注) 過去の受贈財産相当分として、構築物のうち当年度増加額に407,867,776円、減価償却累計額当年度増加額に214,529,748円を計上している。

4. 企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
申込年度	平成	円	円	円	円		年 %	令和	
平成7年度 企業債	08.03.22	82,600,000	4,543,348	68,057,136	14,542,864	—	3.25	06.03.20	公営企業金融公庫
平成7年度 企業債	08.03.22	69,400,000	3,804,906	57,232,932	12,167,068	—	3.20	06.03.20	公営企業金融公庫
平成7年度 企業債	08.03.25	228,000,000	11,213,179	165,896,222	62,103,778	—	3.40	08.03.01	大蔵省
平成8年度 企業債	09.03.25	274,800,000	12,730,247	190,516,351	84,283,649	—	2.80	09.03.01	大蔵省
平成8年度 企業債	09.03.26	136,400,000	7,103,824	105,886,320	30,513,680	—	2.85	07.03.20	公営企業金融公庫
平成8年度 企業債	09.03.26	38,800,000	2,026,474	30,084,620	8,715,380	—	2.90	07.03.20	公営企業金融公庫
平成9年度 企業債	10.03.25	357,200,000	15,682,596	237,750,171	119,449,829	—	2.10	10.03.01	大蔵省
平成9年度 企業債	10.03.25	84,500,000	4,135,168	62,444,128	22,055,872	—	2.15	08.03.20	公営企業金融公庫
平成9年度 企業債	10.03.25	84,300,000	4,135,702	62,208,051	22,091,949	—	2.20	08.03.20	公営企業金融公庫
平成10年度 企業債	11.03.24	152,300,000	7,280,706	105,272,120	47,027,880	—	2.10	09.03.20	公営企業金融公庫
平成10年度 企業債	11.03.24	51,600,000	2,466,740	35,666,720	15,933,280	—	2.10	09.03.20	公営企業金融公庫
平成10年度 企業債	11.03.25	306,100,000	13,161,252	190,299,229	115,800,771	—	2.10	11.03.01	大蔵省
平成11年度 企業債	12.03.22	101,700,000	4,746,645	65,691,939	36,008,061	—	2.00	10.03.20	公営企業金融公庫
平成11年度 企業債	12.03.22	128,200,000	5,983,480	82,809,306	45,390,694	—	2.00	10.03.20	公営企業金融公庫
平成11年度 企業債	12.03.24	345,100,000	14,503,422	200,722,370	144,377,630	—	2.00	12.03.01	大蔵省
平成12年度 企業債	13.03.22	92,300,000	4,195,607	56,051,125	36,248,875	—	1.70	11.03.20	公営企業金融公庫
平成12年度 企業債	13.03.22	123,600,000	5,612,071	75,223,434	48,376,566	—	1.65	11.03.20	公営企業金融公庫
平成12年度 企業債	13.03.26	324,100,000	13,295,884	178,809,251	145,290,749	—	1.60	13.03.01	大蔵省
平成13年度 企業債	14.03.28	35,500,000	1,595,662	19,453,230	16,046,770	—	2.20	12.03.20	公営企業金融公庫
平成13年度 企業債	14.03.28	28,500,000	1,281,024	15,617,382	12,882,618	—	2.20	12.03.20	公営企業金融公庫
平成13年度 企業債	15.03.25	196,000,000	7,810,898	94,602,719	101,397,281	—	1.20	15.03.01	財政融資資金
平成14年度 企業債	16.03.25	30,900,000	1,199,259	12,929,552	17,970,448	—	2.00	16.03.01	財政融資資金
平成15年度 企業債	16.03.25	22,500,000	873,247	9,414,722	13,085,278	—	2.00	16.03.01	財政融資資金
平成14年度 企業債	16.03.30	29,100,000	1,255,318	13,604,747	15,495,253	—	1.90	14.03.20	公営企業金融公庫

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	発行価格	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計					
平成15年度 企業債	16.03.30	22,500,000	970,607	10,519,135	11,980,865	—	1.90	14.03.20	公営企業金融公庫
平成16年度 企業債	17.03.25	9,900,000	375,520	3,729,150	6,170,850	—	2.10	17.03.01	財政融資資金
平成16年度 企業債	17.03.30	10,100,000	425,951	4,229,958	5,870,042	—	2.10	15.03.20	公営企業金融公庫
平成18年度 企業債	19.03.26	100,000,000	3,637,917	30,160,347	69,839,653	—	2.10	19.03.01	財政融資資金
平成19年度 企業債	21.01.27	230,000,000	8,214,627	57,984,980	172,015,020	—	1.90	20.09.25	財政融資資金
平成20年度 企業債	21.03.25	180,000,000	6,368,340	42,149,933	137,850,067	—	1.90	21.03.01	財政融資資金
平成21年度 企業債	23.03.25	374,000,000	12,740,897	61,362,074	312,637,926	—	1.90	23.03.01	財政融資資金
平成22年度 企業債	24.03.26	126,000,000	4,295,694	16,754,961	109,245,039	—	1.70	24.03.01	財政融資資金
平成23年度 企業債	24.11.27	240,000,000	8,197,043	28,127,143	211,872,857	—	1.60	24.09.25	財政融資資金
平成24年度 企業債	25.03.28	76,500,000	7,726,298	60,954,472	15,545,528	—	0.40	05.03.20	公共団体金融機構
平成24年度 企業債	25.10.03	39,500,000	3,989,238	29,439,313	10,060,687	—	0.50	05.09.20	公共団体金融機構
平成28年度 企業債	29.03.30	100,000,000	0	0	100,000,000	—	0.60	29.03.20	公共団体金融機構
平成29年度 企業債	30.02.27	100,000,000	0	0	100,000,000	—	0.60	29.09.20	公共団体金融機構
平成30年度 企業債	31.03.28	216,000,000	0	0	216,000,000	—	0.01	31.03.20	公共団体金融機構
平成31年度 企業債	令和 02.03.26	280,000,000	0	0	280,000,000	—	0.30	32.03.20	公共団体金融機構
令和2年度 企業債	03.03.25	280,000,000	0	0	280,000,000	—	0.50	33.03.20	公共団体金融機構
合計		5,708,000,000	207,578,791	2,481,655,243	3,226,344,757				

注記

I 重要な会計方針に係る事項に関する注記

1 資産の評価基準及び評価方法

貯蔵品 先入先出法による原価法

2 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産

・ 減価償却	定額法
・ 主な耐用年数	
建物	24～65年
構築物	10～60年
機械及び装置	8～20年
車両運搬具	4～6年
工具器具及び備品	2～15年

3 引当金の計上方法

(1) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上している。

(2) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

なお、一般会計等との協議に基づき、それぞれの会計での勤続年数により退職金を負担することとしており、当年度末における水道事業会計在籍職員にかかる退職手当の要支給額のうち、他会計が負担すると見込まれる金額65,822,930円を除き、他会計在籍職員にかかる退職手当の要支給額のうち、水道事業会計が負担すると見込まれる金額18,872,973円を加えて計上している。

(3) 賞与引当金

職員の期末勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) その他引当金

職員の期末勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支出見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II リース契約により使用する固定資産に関する注記

1 リース取引の処理方法

(1) リース会計に係る特例措置

中小規模事業者の特例規定により、所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に準じた会計処理によっている。

(2) 所有権移転外ファイナンス・リース取引に係る未経過リース料相当額

1年以内	0円
<u>1年超</u>	<u>0円</u>
計	0円

III その他の注記

1 退職給付引当金の取崩

令和2年度において、一般会計で支給される退職手当のうち水道事業負担分である5,033,081円を退職給付引当金から取り崩し、一般会計へ支出した。

2 賞与引当金の取崩

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当26,514,530円を支給することとなったため、賞与引当金8,797,630円を取り崩した。

3 その他引当金の取崩

令和2年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費5,173,619円を支出することとなったため、その他引当金1,728,345円を取り崩した。